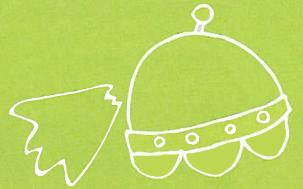


広告費  
掲載費用は  
一切無料!

メールマガジン配信中!  
使った人も得をする! 使われた人も得をする!



伊豆下田法人会発!

## 法人会 メリットカード

伊豆下田法人会発案のメリットカード(静岡県内約4万社の会員企業に配布)の情報がメールマガジンにて配信されています。

メリットカードの仕組みは簡単!このメリットカードを提示するだけで、法人会員専用の割引・サービスが受けられるというものです。現在、県内13単位法人会の会員企業約200社近くが特約店として登録しております。

使った会員様もサービスを楽しみ、使って頂いた特約店様も、知って頂くきっかけ及び売上向上にも繋がるという事で特約店登録が増えております。

特約店の最新情報などは、メールマガジンにて配信されていますので、携帯電話及びパソコンなどから登録して下さい。お得な情報が皆様のもとに届けられます。

尚、特約店の登録は常時受け付けていますので、法人会事務局までご連絡下さい。

### お問い合わせ先

(一社)伊豆下田法人会事務局  
☎ 0558-22-3386  
✉ hozinkai@izu-shimoda.jp

メールアドレスの登録方法

下記のいずれかの方法で、ご登録してください。

### 1. 携帯電話からのご登録

右記QRコード経由で、「静岡県法人会連合会」公式ホームページの登録フォームでご登録。

shizuho@cc.mbn.or.jp  
本メールマガジンは、上記のドメインから配信されます。読者登録完了のメールが届かないときは、お手持ちの携帯キャリアで上記ドメインを受信設定してください。



### 2. パソコンからのご登録

「静岡県法人会連合会」公式ホームページのトップページからフォームアドレスをクリックし、登録フォームでご登録。

<http://hojinkai.zenkokuhojinkai.or.jp/shizuokaken/>

静岡県法人会連合会

## 編集後記

「伊豆を生きる人」の取材も今回で4回目。取材を通じて、様々な人生を垣間見させて頂きました。魅力的な取り組みをされている方を探すと、かなりの確率で移住者の方やUターンの方に突き当たります。今回も、6名中3名が移住者の方で2名がUターンの方でした。移住、Uターン共に決断とエネルギーを要する事なので、皆さん、とてもエネルギーギッシュでした。年代も幅広く、一番若い方は荒武優希さんで20代。最年長は、松崎町の松本晴雄さん、青森千枝美さんの80代。青森さんが代表となって運営している「蔵ら」はスタッフの平均年齢は70を超えています。こういった高齢者の方々が運営する施設は全国にもありますが、お一人お一人が出資をし、行政や補助金などの力を借りるわけでもなく運営されている施設は珍しいとのこと。代表の青森さんは、全国のあちらこちらから要請を受け、講演活動なども行っています。そんな青森さんに「いくつまで現役で頑張っているおつもりですか?」と聞いたところ、青森さんは笑顔で「そんなの死ぬまでに決まっているじゃない」と即答で答えられました。(つまらない質問をしてしまった...)という後悔と、青森さんの生き様に本当に圧倒されました。逆に、20代、30代の方に共通して言えるのは、とても自然体であるという事。バブル世代の人間(私もそうです)は、とにかく都会に出て、お金を稼ぐ...という事に憧れ、田舎を後に...なんて価値観が普通でした。しかし、収入が半減しても...という、Uターンや移住者の方々のお話を聞くと、都会には無い伊豆の素晴らしさに十分な価値を見出して、日々の生活の事をお聞きすると、本当に晴れ晴れとした表情を見せてくれます。高齢化が進む田舎はダメ...などという価値観はもう古いのかもしれない。(広報)